



こわい人がやってきた!?～不審者対応避難訓練 6/5(月)

この度、幼稚園に不審者が侵入してきたことを想定して、避難訓練を実施しました。不審者(塚原運転手)が園舎裏から侵入し、もも組(年少)の教室をのぞいたり声をかけたりしたことで、担任の杉戸保育教諭が声をかけ、対応しました。侵入者は、ナイフを持ち言動がおかしいということから、杉戸保育教諭は危険な不審者と判断し、笛を大きく鳴らし園全体に不審者侵入を知らせました。その間に担任補助の桑原看護師が教室から園児を避難させ、隣すみれ組の堤保育教諭に引き渡し、杉戸保育教諭と一緒に不審者に対応しました。



それぞれの学級の園児は担任の指示に従い、静かにテキパキと野球場の方へ無事避難できました。今回の避難訓練では、園児が落ち着いて静かに避難できたのが良かったと思います。

避難が確実にできた後は、全員が遊戯室に集まり、園長より「悪い人が幼稚園にやってきたら」と「知らない人が誘ってきたら」の二つの場面について、お話をしました。その中で、『いか・の・お・す・し』という話から、知らない人に誘われても絶対に車に乗らないこと、大きな声を出して、周りの大人に助けを求めることを伝えました。

西山先生の読み聞かせ

毎月2回隔週火曜日に、幼稚園で読み聞かせをしていただいている西山先生は、長年樹徳高等学校でスクールカウンセラーを務め、桐生市内の読み聞かせボランティアでもご活躍している先生です。

幼稚園では、それぞれのクラスに合わせて題材を選択し、読み聞かせをしていただいています。とてもありがたいです。

なお、子育てのことなどで、西山先生にご相談したい保護者の方は、お申し出ください。



教育実習生が頑張っています



6月5日(月)から16日(月)までの2週間、育英短期大学の2年生が、保育教諭を目指し、教育実習を頑張っています。主に、年長組の保育教諭に付き、子どもたちへの関わり方や教育技術の習得のために、毎日指導を受けています。

また、同じく6月5日(月)から7月3日(月)までの4週間、育英大学の4年生が教育実習に頑張っています。前半2週間は、主に年少組で、後半2週間は主に年長組の保育教諭に付き、指導を受けています。

二人は期間が違いますが、4月からいずれかの幼稚園・保育園に就職し、樹徳幼稚園の保育教諭から学んだ力を発揮して、将来を担う子どもたちを育てていけることを期待しております。